

交通安全ニュースレター

発行：公認 浦和中央自動車教習所

電話：048-878-1141

ホームページも見てね! 浦和中央教習所 検索



確実に止まって確認運動実施中!

みんなで読んで、事故が無い安全な交通社会を作りましょう!



うららちゃん

確実に

停止し確認

事故防止

一時停止を考えてみよう!

昨年、埼玉県内で発生した交通死亡事故の主な交通違反のワースト2位が、一時不停止でした(ニュースレター第53号)。

この一時不停止が原因で、事故に遭い亡くなられた方が、28名(14.6%)を占めています。逆に考えれば、確実に一時停止をし、しっかりと確認をしていたし、この事故は防げた人たちが悲しまず、苦しむこともなかったのです!

今回は原点に戻り、一時停止とは何か、そしていていしすることの必要性について見ていきましょう!

安全運転は、交通ルールを正しく理解し、それを守ることです! 当たり前ですが、これが一番難しいのかもしれない! 一人でも多くの模範運転者が増えると、事故は必ず減るはずなんです!!



すすむくん

一時停止は

止まって見るが原則!

みなさん、一時停止がある所で、確実に停止していませんか?

運転に慣れてくると、止まったつもりや見える所まで出てしまったりしていませんか?

一時停止は、車を停止させるだけが目的ではなく、停止し、右左の安全を確認することが目的です。



停止位置で一時停止し、右・左・右と3秒かけて、しっかりと安全を確認しましょう!!

「見る」から「観る」へ 考え方を換えよう!

車の運転をするときに必要な情報の90%を、目(視覚)から捉えています。

しかし、人間の目は錯覚を生じ、距離感や速度感を見間違ったり、見落としてしまったりすることがあります。

そのため、確認などをするときには、単に「見る」ということではなく、探るように「観る」というような考え方を

持たなければいけないのです!



観るへ意識改革!

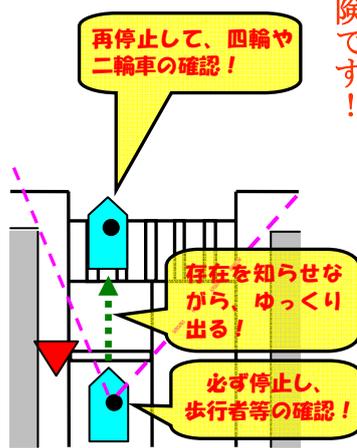
停止線が手前にあるのは、

なぜか?

停止線の

標識について!

停止線が手前にあるのは、見える所まで一気に出てしまうので、事故に直結してしまいます。そのため、停止線で速度を0にした上で、相手に徐々に自分の存在を知らせるためののです。また、横断歩道等があった場合、歩行者や自転車の安全をないがしろにし、車の流れを重視した運転になってしまい大変危険です!



また、停止する位置もしっかりと理解しておきましょう!

- ① 停止線がある時は、停止線の直前で停止する
- ② 交差点で停止線がない時は、交差点の直前で停止する
- ③ 交差点ではなく、停止線がない時は、横断歩道や自転車横断帯、踏切の直前で停止する
- ④ 交差点ではなく、横断歩道や自転車横断帯、踏切もない時は、信号の直前(信号が見える位置)や警察官などの1メートル手前で停止する

インストラクターからのひとこと

「運転は慣れたところが危ない!」と良く言います! 人間には、慣れが必ず生じるのです! これを読んで、もう一度初心を思い出して下さい!

止まって、車と気持ちを落ちつかせましょう!



野田インストラクター

各警察署管内の 交通事故死者統計(3月末現在)

	累計	増減
浦和	1	1
浦和東	1	1
岩槻	0	0
武南	3	1

浦和警察(浦和区・南区)
浦和東警察(緑区)
岩槻警察(岩槻区)
武南警察(東川口周辺)

